

令和2年度日本語学習ボランティア講座

No.	カリキュラム	回数	内容
1	言語一般	4	日本語の仕組みやルールを語るには多くの専門用語を覚える必要があります。ここでは外国語としての日本語を意識して学習します。
2	言語と教育	3	教授法や評価法、教育実践と結び付けた知識を学びます。
3	言語と心理	4	言語の習得と発達のカリキュラム、言語学理論、記憶のメカニズム、異文化理解に関する知識を学びます。
4	言語と社会	3	社会的要因によってさまざまに変化する「現実の言語使用」を観察し、言語と社会、言葉と人の関わりについて見ていきます。
5	社会・文化・地域	3	近年、重要性が急速に高まっている分野です。政治・経済・社会から歴史まで幅広い分野で日本語教育の過去、現在、未来を見つめます。
6	音声	2	学習者の「発音の誤り」を聞き取る「聴解耳」をつくり、論理的に正解が導き出せるようにします。

※上記のカリキュラムは順不同です。

※上記に加え、オープニングまたはクロージングのプログラムが入ります。